

もったいないの心を大切に!

No.33

環境タイムズとやま

とやま
県知事
新田八朗
市長
藤井裕久

富山県環境保全協同組合 発行所/富山県富山市野々上字地送6番地 TEL (076) 434-2802 FAX (076) 434-4440
URL <http://www.kankyo-hozen.net/toyama/>



富山県環境保全協同組合創立60周年記念 令和2年12月15日 於：オークスカナルパークホテル富山



功労会員表彰受賞者の皆さん



開会の挨拶 原田 義夫氏

【主な記事】

- ・ 理事長挨拶
- ・ 令和3年度第35回通常総会
- ・ 令和3年度事業計画
- ・ 富山県環境保全協同組合創立60周年記念祝賀会
- ・ 特別寄稿 新田八朗 富山県知事
- ・ 特別寄稿 藤井裕久 富山市長
- ・ 追悼
- ・ 研修会「SDGsの実践が会社の未来を変える！」
- ・ 寄稿 (株)アムテック)
- ・ 寄稿 (株)公生社)
- ・ 「あなたの街の環境美化月間」活動紹介
- ・ 令和2年度要望活動



ご挨拶

富山県環境保全協同組合 理事長 廣瀬 淳

新型コロナウイルスの脅威は、2020年1月、日本国内で初の感染者が確認されて以降20ヶ月を経過した現在も収束の見えない状況が続いています。富山県においては8月16日に2回目となる警戒レベルステージ3に移行し、富山市においては8月20日にまん延防止等重点措置が適用され、組合員各社の業務にも少なからず影響をきたし、円滑な業務の遂行を脅かしております。

私たちの業務は市町村による自治事務として一般廃棄物の収集・運搬を行っておりますが、その目的は「生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ること」であり、一日たりとも停滞があってはならないという業務の一つであり、コロナ禍にあっては検温や消毒、マスク着用といった基本的対策をはじめ、時差出勤や時差休憩、ワクチン接種のための有給休暇の付与など、作業効率や経営効率とは逆行する対策を余儀なくされているのが現状です。

8月には東京都台東区清掃事務所において、ごみの収集体制を維持するために、清掃事務所では職員の配置を工夫し、通常どおりの収集業務ができるよう努めてきたにもかかわらず、新型コロナウイルス感染症陽性者が複数確認され、半月の間、燃やさないごみ（不燃ごみ）の収集を休止するという事態も発生しております。

組合員各社は地域の一般廃棄物の適正処理を継続するために必要不可欠であり、差し迫った

新型コロナウイルス感染症のまん延防止対策を徹底し確実な業務の遂行を行っております。

業界は全国的に、人口減少に伴うし尿・廃棄物の減少、委託料の減額、働き手の確保と後継者の問題など多くの課題が山積しております。業務の縮小・採算性の低下により経営条件が悪化の一途をたどり、事業の遂行に疲弊してきた現在、もはや企業努力のみでは将来に向けた整備を行うことは困難な状況となっております。

富山県内において警戒レベルがステージ3に移行されたことにより、「全ての都道府県との不要不急の往来の自粛」が要請されているところです。関係団体である、一般社団法人日本環境保全協会、北陸環境保全協会との会合も対面での実施がかなわないことから、リモート会議などの活用で情報の絆が切れることの無いよう活動を進めていきたいと思っております。

富山県環境保全協同組合は一般廃棄物処理業者の相互扶助、経営の近代化、合理化と「衛生的で健康的な生活環境を守る大切な役割を担う」という社会的地位の向上を図り、事業を安定して継続するために課題を克服できるよう、設立60周年を迎えた今後も情報収取・交換、交流を強化し、一致団結して市町村の自治事務である地域の一般廃棄物の滞るこのない適正処理、事業の継続を行ってまいります。

富山県環境保全協同組合 令和3年度第35回通常総会 《清掃協会・環境保全協会から 61 回目》

開催日：令和3年5月13日（木）

会 場：富山県環境保全協同組合1階会議室

※新型コロナウイルスによる感染防止対策として「3密」を避け、規模・時間を縮小しての開催としました。



《議 案》

- 第1号議案 令和2年度事業報告承認の件
- 第2号議案 令和2年度収支決算承認の件
- 第3号議案 令和3年度事業計画（案）承認の件
- 第4号議案 令和3年度収支予算（案）承認の件
- その他

《令和3年度事業計画》

前年度事業を承継し深化を進め、協同組合と会員各社が相互の業務の発展と安定化を図り、両者が行う社会貢献活動を推進し、一般廃棄物処理事業の社会的地位の向上と組織力の強化を進める

担当	委員会	計 画	内 容
副 理 事 長	組合事業	廃棄物の処理及び清掃各業務の委託・許可・営業既得権益の確保に邁進する	一般廃棄物収集運搬マニュアル作成 市町村へ訪問説明
		県や市町村が行う下水道整備計画に伴って生ずる「下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法」に基づく代替業務、および転配交付金の獲得に総力を結集し、関係機関に対し強力な陳情、要望要請活動を進める	要望書 将来構想
		市町村の固有事務であるし尿収集運搬業務の実態を訴え、相互連携して法令を遵守し、適正料金への改正運動を進める	原価計算書の作成 市町村
		共同購入事業の円滑な推進を図り、資材の共同購入事業の拡大を図る	共同購入の拡大
副 理 事 長	研修開発	浄化槽の保守点検及び清掃技術向上のため、講習会の開催及び啓蒙活動の実施、また、優良団体及び事業所の視察や業界の動向収集・分析を行う	先進地視察 研修会開催
		廃棄物の適正処理及びリサイクルを推進し、地域の環境保全と循環型社会の構築に寄与する	懇談会の開催
		将来に渡り持続可能な一般廃棄物処理事業の構築を図り、組合員相互が団結と融和をもって取組む	現状認識と将来予測
		震災復興の支援の経験を生かし、災害時のBCP（事業継続計画）作成と危機管理行動の研究を行う	復興の支援と震災対策から学びマニュアル作成
専 務 理 事	総務・広報	組合および組合員各社の認知度の向上や、環境問題の啓蒙を図るため、ホームページを充実させ情報の発信を行う	会報の発行 HPの更新・活用 各社の地域貢献事業の広報
		労働災害や交通事故を防止し、労働安全衛生の推進を図る	安全対策
		行政機関及び関係団体との連携を強化する	日本環境保全協会、北陸環境保全協会の事業参加
		組合員の貢献に対し、行政や関係団体の表彰に積極的に推薦を行う	国、県ならびに関係団体からの表彰
	青年部会	組合を通じ、行政機関及び関係団体と連携し社会貢献活動を行う	立山環境美化登山

富山県環境保全協同組合創立60周年記念祝賀会

◇開催日：令和2年12月15日(火)

◇会場：オークスカナルパークホテル富山

◇出席者：組合員26名・事務局1名

竹林 悟、竹林 亨、上田和男、上田勝朗、山内大輔、廣瀬和夫、廣瀬 淳、齋藤隆宏、
数井勝己、針田正尚、針田 慶、原田義夫、金井武史、金井芳樹、島 正己、岩上吉弘、
赤壁博之、定塚慎太郎、島 尚之、島 秀憲、出村康夫、原野 誠、嶋田充宏、
長田聖真、荒谷益信、藤永吉成、渡邊一葉

◇特別感謝状

受賞者：(株)魚津清掃公社

廣 瀬 敏 雄 氏

◇功労組合員表彰

受賞者：(株)高岡市衛生公社

島 小 一 氏

(株)公生社

廣 瀬 美津子 氏

(株)黒東アメニティ公社

上 田 和 男 氏

(有)クリーンアクト砺波

原 野 久 夫 氏

(有)婦中衛生

数 井 勝 己 氏

(有)小矢部衛生工業

荒 谷 益 信 氏

(有)福岡クリーン・アルファ

中 井 宗 義 氏

(株)アムテック

島 正 己 氏

クリーン産業(株)

針 田 正 尚 氏 (年齢順)



左から針田正尚氏、島正己氏、荒谷益信氏、数井勝己氏、原野久夫氏(代理)、上田和男氏、廣瀬美津子氏(代理)、島小一氏(代理)

「創立60周年記念祝賀会を迎えて」

(有)クリーンアクト砺波 代表取締役 原 野 誠

昭和35年に富山県汲取業同業組合創立以来60年が過ぎ、万全の感染症対策のもと記念祝賀会を開催できたことを大変嬉しく思います。これも本業界の発展と健全化のため、長年に亘り諸先輩方がご尽力された賜物と心より感謝申し上げます。

私事ではございますが、弊社は祖父が設立し、6年前父に代わり私が代表に就任致しました。初代がし尿収集を始めた頃は業務に対する社会的偏見があり、大変な苦勞があったと聞いております。私が幼い頃、父親につきし尿収集をしていた際、作業を見ていたお客様がお子様へ「ちゃんとお勉強をしないとあんな仕事をするようになるからね」と言われました。私は幼心にその言葉が強烈に突き刺さり、とても悲しい思いをした記憶があります。その心ない言葉が聞こえていたであろう父親は「いつもありがとうございますま

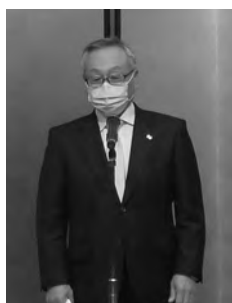
す」とお客様に笑顔で挨拶し、黙々と作業を続けました。その父親の忍耐強く、誇りある【プロ】としての姿は生涯忘れることはありません。

今日の本組合を築かれた諸先輩方は、私たちの想像をはるかに超えるご苦勞があったのではないのでしょうか。今では業界への社会的偏見を感じることも無くなりました。これも諸先輩方の結束の強化、そして技術の向上と社会的地位の向上へのたゆまぬ努力と献身があったからこそと、感謝の念に堪えません。

今改めてゼロから生まれた力の偉大さを感じながら、諸先輩方が築き上げられた歴史を深く受け止め、その精神を守り継いでまいります。さらには今後も行政や関連団体と連携しながら、廃棄物の適正な処理、生活環境と富山県の財産である自然環境の保全に業を通じて貢献してまいります。



司会
島 尚之氏



開会の挨拶
原田 義夫氏



理事長挨拶
廣瀬 淳氏



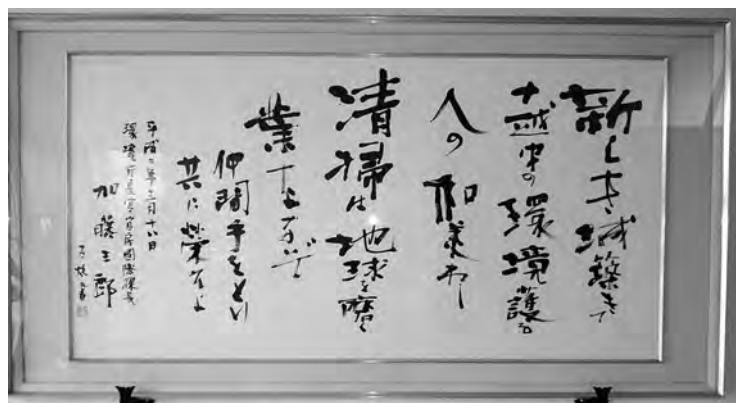
乾杯
竹林 悟氏



中締め
金井 武史氏



NPO 法人環境文明 21 顧問
環境庁地球環境部初代部長
加藤三郎氏からの祝辞（ビデオレター）



加藤三郎氏寄贈 組合会館落成記念時のお祝いの詩
「新しき 城を築きて 越中の 環境を護る 人の和あはれし」
「清掃は 地球を磨く 業なるぞ 仲間手を取り 共に栄えよ」

ワンチームで取り組む持続可能な県づくり



富山県知事 新田 八朗

廣瀬淳理事長をはじめ富山県環境保全協同組合の皆様には、日頃から、本県の公衆衛生と生活環境の向上、清らかな水環境の保全に多大なご尽力をいただいております、厚くお礼申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症の影響が続き、活動に様々な困難が伴うなかでも、感染防止対策にご留意されながら、県民生活や社会経済活動に必要不可欠な業務を安定的に継続いただいております、深く敬意を表しますとともに、改めて感謝申し上げます。

さて、本県では、豊かで恵まれた自然環境を守り、次世代へ引き継いでいこうという、県民の皆様の高い環境保全意識と真摯な行動により、国の制度のモデルとなった全国初の県単位でのレジ袋無料配布廃止など全国に先駆けた環境施策を積極的に行っています。

現在、水・衛生分野など17の目標を掲げる国連のSDGs（持続可能な開発目標）の達成が世界共通の課題となり、取り組みへの機運が高まっています。

本県は、これまでの積極的な取り組みと将来ビジョンが評価され、令和元年7月には、「環日本海地域の環境保全をリードする『環境エネルギー先端県とやま』」として国のSDGs未来都市に選定されています。

昨年3月には、関係団体の皆様と「とやまゼロカーボン推進宣言」を行ったほか、今年1月に設置した「ワンチームとやま」連携推進本部では、15市町村の皆様との連携推進項目として、「ゼ

ロカーボンシティ富山の実現」を掲げ、クリーンなエネルギーの普及、気候変動への対策も積極的に進めるなど、SDGs達成の観点を取り入れた各種施策を通じ、持続可能な県づくりを進めてきています。

県としましては、豊かな暮らしと環境を守り、県民の大切な財産として次世代へ引き継いでいくため、今後とも、市町村や関係団体、企業、県民の皆様と、「ワンチーム」となって、持続可能な県づくりに向けた取り組みを一層推進してまいります。

富山県環境保全協同組合の皆様には、今後とも、ご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



「SDGs未来都市とやま」の取組について ～持続可能な付加価値創造都市を目指して～



富山市長 藤井 裕久

1 はじめに

富山市は、人口減少と少子・超高齢社会の進行に対応し、持続可能な都市を構築するため、「公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり」を政策の中心に据え、雇用や福祉、教育、環境、文化など都市の総合力を高めるため、様々な施策を展開してきました。

こうした持続可能なまちづくりの取り組みが国内外から注目され、「環境モデル都市」や「環境未来都市」をはじめ、国連の「エネルギー効率改善都市」やロックフェラー財団の「100のレジリエント・シデティ」、世界銀行の都市間パートナーシップ・プログラム参画都市に選定されるなど、都市が抱える問題の解決に向けたモデル都市として、多方面から高い評価を得ています。

さらに、2016年5月に「G7富山環境大臣会合」が本市で開催され、「環境先進都市とやま」を世界に発信する機会を得たことに加え、これらの取り組みの集大成として、2018年6月に国から「SDGs未来都市」やその中でも特に先導的な取り組みである「自治体SDGsモデル事業」にも併せて選定され、これまでの環境モデル都市や環境未来都市の取り組みを経済価値・社会価値・環境価値の統合による都市創造のスパイラルアップの視点から発展させ、「コンパクトシティ戦略による持続可能な付加価値創造都市」の実現を目指しています。

2 「SDGs未来都市」としての取組について

(1) 海洋プラスチックごみ流出抑制について

現在、全世界の海で地球規模の問題になっている海洋プラスチックごみ対策について、本市は日本財団と海洋ごみ対策に係る連携協力協定を締結し、小学校での啓発モデル授業の実施や地元スポーツチームと連携した海岸一掃清掃活動などの市民に対する意識啓発活動に取り組むとともに、2020年からは、海洋へのプラスチックごみ等の流出抑制対策として、準用河川や用排水路において「網場(あば)」を設置し、ごみの回収を行うとともに、回収したごみに占めるプラスチックの割合などの調査・分析を行っています。

さらに、今年度からは、AIやIoTを活用した富山市版スマートシティの構築の取組みの一つであるセンサーネットワークを活用した水位計を網場へ設置するなど、年々深刻化する海洋ごみ問題に対して、地域から貢献していくための先進的な取組方策を見いだしていきたいと考えています。

このように本市が取り組む網場の設置事業は、国の「海洋ごみ削減のための自治体による発生抑制対策等モデル事業」に全国5つの自治体の一つに選定される等、全国的にも高い評価を受けています。

海洋プラスチックごみを削減するためには、一級河川を管理している国や海岸管理者である県などが、それぞれの立場で責務を果たしつつ、本市としては、富山湾に注ぎ込む大河川の支流

である小河川や用排水路に流れるペットボトルなどのプラスチックごみを可能な限り回収することが、基礎自治体としての相応な取り組みであると考えています。

(2) 国際連携プロジェクトについて

国際社会においては、地球温暖化等の気候変動の問題を解決するために、「パリ協定」等に基づいた取り組みが世界規模で進められており、各国が脱炭素社会の構築に向けて独自に努力するだけでなく、国や都市間の連携を深め、持続可能な都市を形成していくことが求められています。

このことから、本市では、市内企業と連携し、インドネシア共和国・タバナン県のユネスコ世界文化遺産であるジャティルウィ村の棚田群の用水路に小水力発電システムを設置するとともに、マレーシア・ジョホール州では、水車と太陽光パネルを組み合わせたハイブリッド型小水力発電設備が市内企業の施工により設置されています。

このほか、環境分野での協力協定を締結しているインドネシア共和国スマラン市においては、温室効果ガス削減のため、公共バスのディーゼルエンジンを天然ガスでも走行可能なハイブリッドエンジンに改造するプロジェクトを市内企業と連携し完成させたほか、同国クルンクン県では、慢性的な農業用水不足解消のため、太陽光発電を活用した用水ポンプ設備の導入プロジェクトを国立ウダヤナ大学と連携し、市内企業の施工により設置されています。

また、JICA事業を活用したプロジェクトとして、インドネシア共和国・タバナン県における小型精米機や廃棄物処理プラントなどの導入について、引き続き、市内企業を支援していくほか、同国・バリ州やスマラン市をはじめ、マレーシア、モルディブ共和国、チリ共和国において、環境省の都市

間連携事業や現地資金などを活用し、市内企業の環境関連技術の導入などに向けた支援を展開しています。

インドネシア共和国・タバナン県との協定締結に端を発する国際連携事業の成果については、インドネシアを中心に大きな広がりを見せるとともに、国内では、本市と連携協定を締結しているインドネシア共和国の国立ウダヤナ大学の卒業生を市内企業等が正規社員として新たに採用するなど、雇用創出における好循環も生まれています。

また、国際連携プロジェクトを通じて開発途上地域の持続可能な発展に寄与していくことは、「環境未来都市」や「SDGs未来都市」である本市としての重要な責務の一つであり、これらの先進的な取り組みを国内外へ発信していくことは、シティプロモーション効果やシビックプライドの醸成による好循環を生みだし、「選ばれる都市」をグローバルに実現するための一翼を担うものと考えています。

(3) ごみの減量化・資源化の推進について

本市では2017年3月に10年間を計画期間とする「第2次富山市一般廃棄物処理基本計画」を策定し、ごみの減域量化・資源化の推進などの取り組みを通じ、さらなる循環型社会の形成を目指しています。

これまでに、空きびん・空き缶や各種容器包装廃棄物等の分別回収のほか、資源物ステーションの開設や資源集団回収への支援、ごみの分別に関する「出前講座」やリーフレットでの周知啓発、さらには、リデュース（発生抑制）リユース（再使用）・リサイクル（再生利用）の大切さを伝える「3R推進スクール」の実施などにより、ごみの減量化・再資源化に努めてきました。

これらの取り組みを行うことで、市民の皆様

の環境意識の向上が図られ、令和元年度の再資源化率は23.1%であり、全国平均の19.6%を上回っています。一方、令和元年度の市民1人1日あたりのごみの総排出量は1,062gと全国平均の918gを超えており、近年、このような状況が続いていることから、さらなる、ごみの減域量化が必要と考えており、今後は、発生抑制に重点を置いた取り組みを推進することとしています。

ごみの減量化・再資源化の施策を進めるにあたっては、市民の理解と協力が必要不可欠であることから、引き続き、多様な媒体などを活用した周知・啓発の拡大を図っていききたいと考えています。

3 おわりに

本市が目指す「SDGs未来都市」を実現するためには、海洋プラスチックごみ流出抑制や国際連携プロジェクトをはじめとする様々な取り組みを着実に実施していくことが求められ、市民や企業など多様なステークホルダーと連携・協力できる関係性を確立するとともに、協働による

施策を展開することで、「SDGs未来都市」の取り組みをより深化させていくことが重要であると考えています。

また、近年、国内外でのゼロカーボンの実現に向け機運が高まる中、本市は、2050年の温室効果ガス排出実質ゼロを目指し、本年3月に「ゼロカーボンシティ」を表明し、再生可能エネルギーの導入拡大や自立分散型のエネルギーシステムのモデルの形成や展開などの活用拡大を図ることとしており、引き続き官民が連携し、地域が一体となって、ゼロカーボンシティの実現やSDGsの推進に取り組んでいく必要があります。

さらには、人口減少や超高齢社会に対応していくため、都市経営の視点に立って、これまで進められてきたコンパクトシティ政策を引き継いでいくとともに、市の様々な施策と包括的に連携した取組みを展開することで、「SDGs未来都市」としてのまちの魅力、都市の総合力を高め、「幸せ日本一とやま」の実現に向け、さらなる深化につなげていきたいと考えています。



追悼 ～ご功労に感謝し謹んでお悔やみ申し上げます。～



(株)魚津清掃公社 会長(当組合 元理事長)

廣瀬 敏雄氏(88歳)

令和2年10月8日 ご逝去

廣瀬敏雄氏は、当組合の前身である富山県清掃協会の理事を通算4年8ヶ月務められたのち、昭和51年5月9日、富山県環境保全協会副会長就任(通算4年)。昭和55年4月22日会長就任。(昭和62年4月1日組織変更により富山県環境保全協同組合と名称変更)

昭和55年4月22日、会長に就任されてから、平成14年4月23日、相談役に就任されるまでの22年間、一般廃棄物処理事業者(し尿処理業及び浄化槽清掃業)の社会的地位の向上に尽くし、「浄化槽清掃実務者講習会」・「農業集落排水処理施設維持管理技術特別講習会」・「一般廃棄物の収集運搬・処分事業者セミナー」の開催に尽力され、組合員事業社やその従業員の知識、技能の研鑽に精力的に務められました。

業界の為に常に先頭に立ち、指導的役割を果たしてこられ、長年にわたり業界に尽くされた功績はまことに多大であり、会員一同感謝申し上げます。

研修会(富山県中小企業団体中央会助成事業)

- 開催日：令和3年2月9日(水)
○会場：富山県民会館704号室
○講師：etincell 代表 西野 美冬氏
○演題：『SDGsの実践が会社の未来を変える!』
～SDGsを指標にしたビジネスの必要性～

○参加者：17名(うち3名zoom参加)

クリーン産業(株) 針田 慶

昨今、多くの企業がSDGsを取り入れた事業を行っており、当社としてもSDGsの達成に貢献することを目指して掲げておりますが、その取り組みがビジネスと繋がるイメージを具体的に持てずにいた所、西野氏の講演を聞くことで自社のビジネスに落とし込むイメージを持つことが出来ました。講演は大変わかりやすく、SDGsは従業員とともに共通の認識をもって一つのことに取り組みやすいツールであることもわかり、SDGsに対する理解を深めることが出来た有意義な時間となりました。



新型コロナウイルス感染症対策の紹介

株式会社アムテックコロナ対策

(株)アムテック 赤壁 博之

昨年3月末に富山県で初の新型コロナウイルス感染者が確認され、その後全国各地で感染が確認され、国は4月16日に全国に緊急事態宣言を発令しました。

当社では昨年4月の緊急事態宣言時と昨年8月の富山県感染拡大警報発令期間中に部署ごとの時差出勤の実施や昼食も時間をずらし、席の間隔をあけて食事を行いました。

その後、全社員で行っていた朝礼を本社とリサイクルセンターそれぞれ分散して行うようにしました。それに伴い、毎朝の幹部ミーティングも本社とリサイクルセンターがリモートで行えるよう環境の整備を行いました。



その他、非接触型の体温計やカウンターに除菌水噴霧器、自動手指用除菌水噴霧器、カウンターやデスク間のアクリル板の設置を行いました。

事業では、これまで株式会社オレアの代理店として次亜塩素酸水（アスファ除菌水）を販売していましたが、昨年5月に整水機を導入し、株式会社オレア監修の下、アスファ除菌水の生成販売を始めました。アスファ除菌水を社員に配布し、日ごろから感染予防に役立ててもらっています。

いまだ収束が見えないので、社内でのマスク着用や3密の回避など感染対策を継続していきます。



コロナ対策について

(株)公生社 齊藤 隆宏

気温も高くなり、コロナ対策に合わせ熱中症対策として常時マスクの着用も難しくなる中、可能な限りマスク着用の徹底を行いながらの業務を続けております。

加えて必要に応じて手袋の使用、建物に入る際の消毒・検温、車両乗車時の消毒・窓開け、休憩室でパーティションを使用したソーシャルディスタンスの確保、換気や空気清浄機の使用、不在時の除菌剤噴霧等の基本的な対策も継続しております。

車両に複数で乗車する場合はマスクの着用、窓の解放を義務付け、朝礼、終礼はクラスターの発生リスクを下げるため、複数のグループで時間・場所を分散して行っています。

また一般的な対策を行っていてもなお感染が確認される事が多い中でインターネット上等の感染時の

対応フローチャートを参考にした場合、各個人の考え方や参考資料次第で統一性のない対応となってしまう可能性が高く、万が一社内でも感染疑い及び感染者が出てしまった場合の行動指針の作成が重要と考えられた為、全国の事例や資料を参考に整備し非常時に各従業員間で速やかに統一性のある対応を行えるよう定期的に更新し、周知徹底を行っております。

合わせて周辺での感染者の増加に伴い、問題点として多く発生しているコロナハラスメントについて正しい知識を得られるよう勉強会を実施、感染疑い及び感染者が偏見や差別がなく業務復帰を行えるような組織作りを日々目指しております。

「あなたの街の環境美化月間」活動紹介

当組合が、毎年恒例の行事として、「立山環境美化登山」は富山県の代表的な観光地である立山に登り「ゴミを拾う運動」ですが、昨年に続き新型コロナウイルス感染症の感染対策の観点から、開催が困難であると判断いたしました。残念ではありますが今年度は、「あなたの街の環境美化月間」として開催をさせていただきました。会員各社周辺、公園等の清掃を通じて、環境に対する意識を改めて認識し、日頃の生活の中に生かしていただければと思います。

富山県環境保全協同組合青年部会 会長 竹林 亨

㈲朝日衛生社

活動日：7月20日(火) 午前8時頃

活動場所：朝日衛生社周辺の工業団地に向かう
道路と国道8号線沿い

ごみの様子や特徴：

国道沿いまたは工業団地に向かう道路ともにタバコの吸い殻、コンビニゴミ、木くずが多かった。少数ではあるが、テイクアウトで頼んでであろうドリンクのカップ、空き缶が落ちていた。



㈱黒東アメニティ公社

活動日：7月30日(金) 午後4時頃

活動場所：会社(入善)近くの8号沿い歩道

ごみの様子や特徴：

清掃運動を中止する団体が多く、ごみも多かった。
ペットボトル、たばこの吸い殻、ビニール袋

黒部クリーン(株)

活動日：7月26日(月) 午前7時30分～8時頃

活動場所：黒部市北野、黒部クリーン株式会社周辺

ごみの様子や特徴：

空き缶・ペットボトルは無かったが、たばこの吸い殻が意外と多かった。



**(株)魚津清掃公社****活動日**：7月28日(水) 午後2時頃**活動場所**：北・中央・南アルプスを経て太平洋へ。

日本で最も過酷な山岳レース

「トランスジャパンレース (TJAR)」

スタート地点(魚津市早月川河口)。

当社は、限界に挑む天空の超人たちを応援しています！

ごみの様子や特徴：

流木・プラ類が主。

(株)公生社**活動日**：7月3日(土)

午後12時15分～午後1時15分

活動場所：栗山地内、大掛地内、大窪地内**参加人数**：(株)公生社従業員9名**ごみの様子や特徴**：

可燃ゴミ8袋、不燃ゴミ2袋

栗山、大掛、大窪地内の大きな道路を中心に、清掃活動を実施しました。近くに不二越、YKK等の大きな事業所もあり、交通量は市中心部と同じく多いです、その為市中心部より多くのごみが確認できました。今後も地域の企業責任として「きれいを守る」を実践していきたいと思っています。

**(有)婦中衛生****活動日**：7月13日(火) 午後1時頃**活動場所**：富山市婦中町友坂**ごみの様子や特徴**：

急な坂道のため、あまりポイ捨てがないようです。

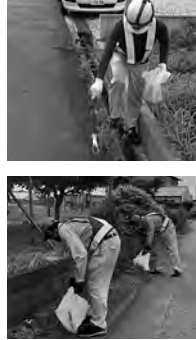
そばにある川の中のほうが、ゴミが多かった。(ビニール、空き缶等)

クリーン産業(株)**活動日**：7月8日(木) 午後4時頃**活動場所**：富山市婦中町西本郷地区
会社のリサイクル工場横を通る有沢線歩道**ごみの様子や特徴**：

歩道脇から雑草が多く生えていた。

歩道の側溝に缶、ペットボトル等不燃物が捨てられていた。



**(株)アースクリーン21**

活動日：7月14日(水) 午後4時頃

活動場所：射水市寺塚原

主要地方道 新湊・庄川線、寺塚原町内

ごみの様子や特徴：

電子タバコのフィルター

マスク等が多かった

新高清掃(株)

活動日：7月21日(水) 午後3時頃

活動場所：新高清掃(株)周辺の道路
(県道44号線沿いなど)

ごみの様子や特徴：

県道沿いは、空き缶、ペットボトル、タバコの吸い殻が特に多かった。

**(株)アムテック**

活動日：7月10日(土) 午前7時30分頃

7月17日(土) 午前7時30分頃

活動場所：氷見市(株)アムテック本社周辺及び
大浦りサイクルセンター周辺

ごみの様子や特徴：

道路沿いはタバコの吸い殻がごみが多かった。

(株)高岡市衛生公社

活動日：7月20日(火) 午前9時頃

活動場所：高岡市材木町交差点付近
(本会社屋前)

ごみの様子や特徴：

枯葉・雑草がほとんどであったが、
少数ではあるが、飲料の空等があった。

**デムラ工業(株)**

活動日：7月29日(木) 午前8時頃

活動場所：砺波市千代会社周辺

ごみの様子や特徴：

国道沿いはタバコの吸殻が多かった。

市道内はプラスチック及び紙等のゴミが多かった。

(有)クリーンアクト砺波**活動日**：7月29日(木) 午後4時頃**活動場所**：砺波市の弊社周辺を11名でゴミ拾い。

(砺波市林1316番地周辺)

大型車両等の通行に地域の方にご協力を頂いているため。

ごみの様子や特徴：

ゴミはほとんどがコーヒー缶やビニールの包み紙

でした。残念だったのは子どもが捨てるような物はなく、大人が捨てるような物ばかりだったことです。

**日環サービス(有)****活動日**：7月19日(月) 午後4時頃**活動場所**：南砺市荒木(南砺市役所) 付近**ごみの様子や特徴**：

芝生広場にはストロー・ビニール袋が落ちていました。

河川付近は流れてきたのか、プラスチックやビニール破片が多くありました。

(有)福岡クリーン・アルファ**活動日**：7月8日(木) 午後3時頃**活動場所**：高岡市下老子地内**ごみの様子や特徴**：

缶が多い。ビニールくず、布など

**(有)小矢部衛生工業****活動日**：8月2日(月) 午前8時頃**活動場所**：会社周辺(小矢部市矢水町672)**ごみの様子や特徴**：

たばこの吸い殻、空き缶が多かった。



令和2年度要望活動

市町村の委託又は許可で一般廃棄物の収集運搬業務を行っていますが、富山県環境保全協同組合として現場からの提案であったり、業務の安定、安全、安心のための要望等を毎年、県知事と県議会議長、市町村長と各議長に提出しています。都合がつけば市町村長に直接説明をすることもあります。私たちは法律を遵守しながら、住民の皆さんが安心して快適な生活ができるよう、日々こだわりを持って業務を行っています。行政においても担当者が数年で交代されるということもあり、情報提供として日頃の課題をお伝えする意味で要望書や陳情書を提出しています。



富山県環境文化部長 竹野博和氏に要望書を手渡す廣瀬理事長



【令和2年度の要望概要】

- ・「一般廃棄物処理業務委託について安定かつ恒常的な適正契約締結について」
- ・「下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理計画業務等の合理化に関する特別措置法（合特法）の遵守について」
- ・「単独処理浄化槽（みなし浄化槽）から合併処理浄化槽への転換について」
- ・「浄化槽の信頼向上のために警報器を義務付け」
- ・「二酸化炭素排出抑制対策、省エネ浄化槽導入補助金の活用」

富山県環境保全協同組合

〒930-0171 富山県富山市野々上字地送 6 番地
TEL (076) 434-2802 FAX (076) 434-4440

■(有)朝日衛生社

〒939-0627 富山県下新川郡朝日町月山 2201
TEL (0765) 82-0585 FAX (0765) 82-2634

■(有)婦中衛生

〒939-2759 富山県富山市婦中町友坂 252
TEL (076) 465-5332 FAX (076) 465-5382

■(株)高岡市衛生公社

〒933-0008 富山県高岡市材木町 731
TEL (0766) 23-2228 FAX (0766) 28-1154

■(有)小矢部衛生工業

〒932-0121 富山県小矢部市矢水町 672
TEL (0766) 61-4277 FAX (0766) 61-4258

■(株)黒東アメニティ公社

〒939-0627 富山県下新川郡入善町樽山 802
TEL (0765) 72-2822 FAX (0765) 74-1422

■クリーン産業(株)

〒939-8211 富山県富山市二口町 1-7-13
TEL (076) 421-5626 FAX (076) 421-5640

■デムラ工業(株)

〒933-0806 富山県高岡市赤祖父 557-3
TEL (0766) 23-7155 FAX (0766) 23-2495

■(有)井波庄川衛生工業

〒932-0315 富山県砺波市庄川町示野 182
TEL (0763) 82-1164 FAX (0763) 82-6665

■黒部クリーン(株)

〒936-0015 富山県黒部市北野 47-2
TEL (0765) 52-0047 FAX (0765) 52-5222

■(株)アースクリーン21

〒934-0056 富山県射水市寺塚原 905-3
TEL (0766) 84-6648 FAX (0766) 84-3650

■(有)クリーンアクト砺波

〒939-1345 富山県砺波市林 1316
TEL (0763) 32-1235 FAX (0763) 33-2431

■(株)魚津清掃公社

〒937-0807 富山県魚津市大光寺 61-1
TEL (0765) 22-0311 FAX (0765) 23-0536

■新高清掃(株)

〒939-0285 富山県射水市本開発 550
TEL (0766) 55-1373 FAX (0766) 55-2315

■日環サービス(有)

〒939-1542 富山県南砺市梅ヶ島 167-1
TEL (0763) 22-2922 FAX (0763) 22-7347

■(株)公生社

〒936-0803 富山県滑川市栗山 3596
TEL (076) 477-1114 FAX (076) 477-1628

■(株)アムテック

〒935-0025 富山県氷見市鞍川 1383
TEL (0766) 72-5656 FAX (0766) 72-1808

■(有)福岡クリーン・アルファ

〒939-0121 富山県高岡市福岡町下老子 4
TEL (0766) 64-6677 FAX (0766) 64-6668